

琉球大学学術リポジトリ

琉球と日本本土の遷移地域としてのトカラ列島の歴史的 位置づけをめぐる総合的研究

メタデータ	言語: 出版者: 高良倉吉 公開日: 2009-03-03 キーワード (Ja): トカラ列島, 琉球, 十島村, 中之島, 奄美 キーワード (En): Tokara Islands, Ryukyu, Toshima village, Nakanosima island, Amami Islands 作成者: 高良, 倉吉, 山里, 純一, 池田 栄史, 赤嶺, 政信, 狩俣, 繁久, 真栄平, 房明, 豊見山, 和行, 鈴木, 寛之, Takara, Kurayoshi, Yamazato, Junichi, Ikeda, Yoshifumi, Akamine, Masanobu, Karimata, Shigehisa, Maehira, Fusaaki, Tomiyama, Kazuyuki, Suzuki, Hiroyuki メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/9008

377.7
TA
2001

平成13・14・15年度文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B）
研究成果報告書

琉球と日本本土の遷移地域としての
トカラ列島の歴史的な位置づけをめぐる総合的研究

課題番号（13410100）

平成16年3月

研究代表者 高 良 倉 吉

琉球大学法文学部

琉球大学附属図書館



0020044003458

謝 辞

本研究の推進に当たって、実に多くの方々のご協力いただきました。

トカラ研究の権威である下野敏見先生（元鹿児島大学教授）、『十島村誌』執筆者のお一人山田尚二先生（西郷南州館館長）、薩摩史の原口泉先生（鹿児島大学教授）には研究に対する有益な助言をいただきました。十島村・同村教育委員会の方々には調査にあたり便宜を図って頂きました。鹿児島県歴史資料センター黎明館の徳永和喜氏、吉満庄司氏には貴重な資料を頂戴しました。また、弓削政己氏（奄美史研究者）には玉稿の転載を許可していただきました。

その他、様々な場面で多くの方々のお世話になりました。

以上の方々に対し記して深く感謝申し上げる次第です。

2001年度から2003年度までの3年間をかけておこなわれた私たちのトカラ列島研究のささやかな成果を、本報告書としてまとめました。ご恩にこたえることができたかどうか自信はありませんが、この成果をもってお礼に代えたいと思います。

最後に、本研究を助成して頂いた文部科学省に感謝します。

2004年3月

文部科学省科学研究費補助金・基盤研究（B）

「琉球と日本本土の遷移地域としてのトカラ列島の
歴史的な位置づけをめぐる総合的研究」

研究代表者 高良倉吉

研究課題

琉球と日本本土の遷移地域としてのトカラ列島の歴史的な位置づけをめぐる総合的研究

研究組織

研究代表者：高良倉吉（琉球大学法文学部教授）
研究分担者：山里純一（琉球大学法文学部教授）
池田栄史（琉球大学法文学部教授）
赤嶺政信（琉球大学法文学部教授）
狩俣繁久（琉球大学法文学部教授）
真栄平房昭（神戸女学院大学文学部教授）
豊見山和行（琉球大学教育学部助教授）
鈴木寛之（熊本大学文学部助教授）

研究協力者：深澤秋人（沖縄国際大学非常勤講師）
仲間恵子（琉球大学非常勤講師）
児玉永伯（奄美民俗談話会）
深瀬公一郎（早稲田大学大学院生）
渡辺美季（東京大学大学院生）
高良由加利（琉球大学大学院生）
曳田和彦（琉球大学大学院生）
伊地知裕仁（琉球大学大学院生）

研究経費：平成 13 年度	6, 400 千円
：平成 14 年度	4, 200 千円
：平成 15 年度	2, 800 千円

研究業績

2003年度

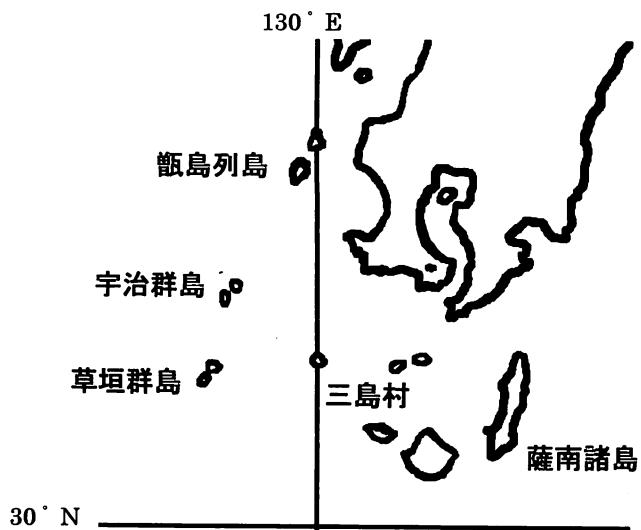
- 高良倉吉「奄美・喜界島の辞令書」(『首里城公園友の会会報』42、5-7頁)
- 高良倉吉「トカラ列島初めての旅」(「南海日日新聞」2001年10月9日)
- 高良倉吉「奄美・喜界島の辞令書」(「首里城公園友の会会報」43、2003年3月ラジオ放送)
- 高良倉吉「沖縄歴史散歩 トカラ列島(1)~(3)」(FM沖縄 10月5,12,19日放送)
- 高良倉吉「沖縄歴史散歩 口之島の話(1)~(4)」(FM沖縄 12月5,12,19,26日放送)
- 狩俣繁久「危機言語としての琉球方言の研究状況」(崎山理編『消滅に瀕した言語の研究の現状と課題 国立民族学博物館調査報告』257~267頁)
- 狩俣繁久「消えゆく小さな島のことば」(『月刊言語』1月号、66~73頁)
- 真栄平房昭「16・17世紀の東アジア貿易と琉球」(『経済史再考 日本経済史研究所開所70周年記念論文集』思文閣出版、119-148頁)
- 真栄平房昭「琉球貿易の構造と流通ネットワーク」(豊見山和行編『日本の時代史18 琉球・沖縄史の世界』吉川弘文館、116-166頁)
- 真栄平房昭「琉球・マラッカ交流史についての予備的調査」(『史料編集室紀要』28、119-136頁)
- 豊見山和行「島嶼性と海上交通からみた近世の琉球社会」(『別冊『環』6 琉球文化圏とは何か』藤原書店、112-117頁)
- 豊見山和行「琉球・沖縄史の世界」(豊見山和行編『日本の時代史18 琉球・沖縄史の世界』吉川弘文館、8-83頁)
- 鈴木寛之「『郷土研究』創刊号と高木敏雄」(『文学部論叢』81、熊本大学文学部・発行30-44頁)
- 深澤秋人「帰唐船の薩摩漂着一伸長との通行期を中心に一」(9月23日第4回沖縄研究国際シンポジウム沖縄大会第2分科会口頭報告、会場：沖縄県立芸術大学)
- 深澤秋人「帰唐船の薩摩領内漂着一清朝との通行期を中心に一」(第4回「沖縄研究国際シンポジウム沖縄大会」実行委員会編『第4回「沖縄研究国際シンポジウム」世界に拓く沖縄研究』、222-235頁)
- 渡辺美季「近世琉球における中国の漂着民の船隻・積荷の処置の実態—日本と中国のはざままで—」(『アジア文化研究』別冊12)
- 渡辺美季「琉球と中国—近年の研究動向—」(『中国史学』13)
- 高良由加利「琉薩関係におけるトカラ—薩摩侵入・近世琉球を中心に一」(7月28日沖縄文化協会2003年度公開研究発表会口頭報告、会場：沖縄県立芸術大学附属研究所)

2002年度

- 高良倉吉「琉球王国の構造と展開」(『日本歴史地名大系』50、33-39頁)
- 狩俣繁久「琉球方言と地名」(『日本歴史地名大系』50、57-60頁)
- 真栄平房昭「近代沖縄の自立と従属」(『東北学』6、254-267頁)
- 真栄平房昭「中世・近世の貿易」(『新体系日本史12流通経済史』、331-378頁)
- 豊見山和行「琉球王国時代における硫黄島史の諸相」(『沖縄県史資料編13 硫黄島』、273-298頁)
- 入間田宣夫・豊見山和行『日本の中世5 北の平泉、南の琉球』中央公論社308頁
- 鈴木寛之「柳田国男『明治大正史世相篇』」(松田素二・川田牧人編『エスノグラフィ―ガイドブック ー現代世界を複眼でみるー』嵯峨野書院、296-300頁)

2001年度

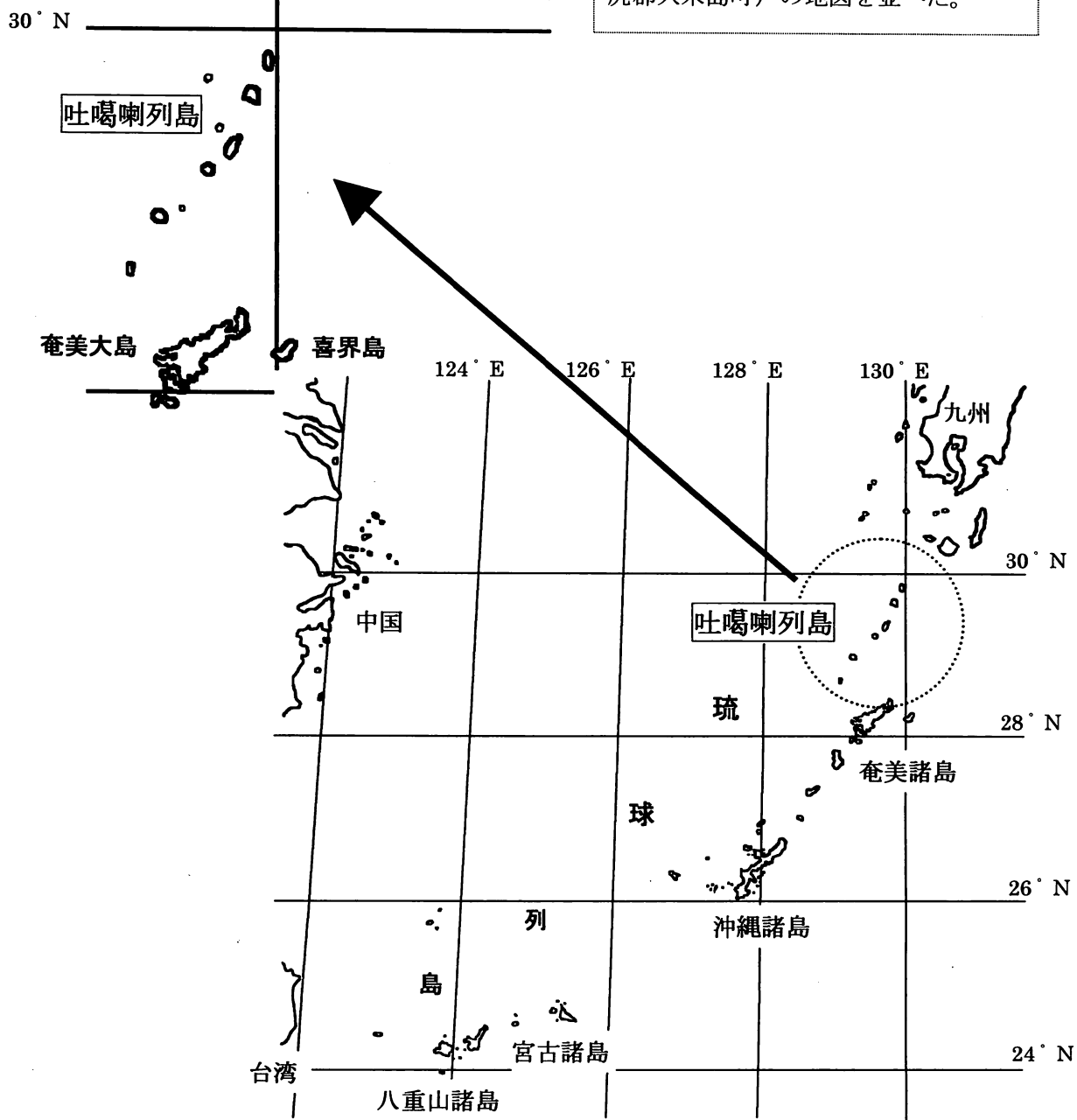
- 高良倉吉・大石直正・高橋公明『日本の歴史14 周縁から見た中世日本』講談社408頁
- Kurayoshi Takara「An Outline of Ryukyu's Relation to China」(『Japan Archiv ; Ryukyu in World History』2、141-165頁)
- 山里純一「沖縄のウティンジカビについて」(『沖縄民俗研究』20、1-10頁)
- 赤嶺政信「家のフォークロアー沖縄・宮古の場合」(『心意と信仰の民俗』吉川弘文館、266-294頁)
- 真栄平房昭「沖縄研究の視点とアジア貿易」(『環』6藤原書店、152-162頁)
- 真栄平房昭「トカラ海域史の視点」(『東北学』5東北芸術大学東北文化センター、174-185頁)
- 豊見山和行「航海守護神と海域ー媽祖・観音・聞得大君ー」(『海のアジア⑤越境するネットワーク』岩波書店、181-203頁)



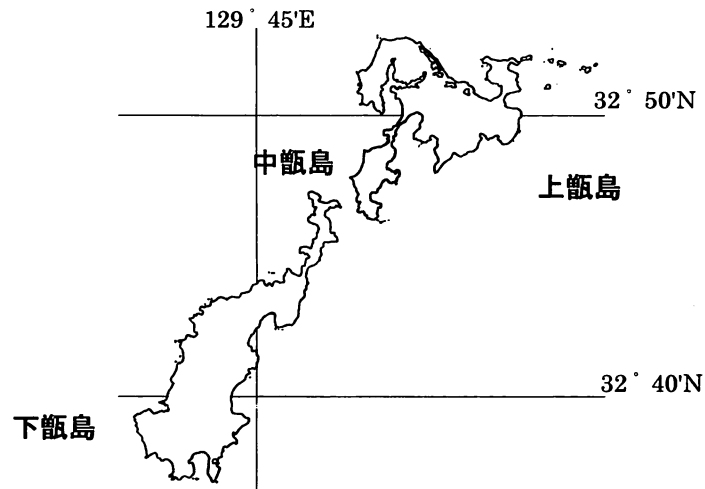
吐噶喇列島地図

吐噶喇列島の位置図、各島の地図を掲載する。

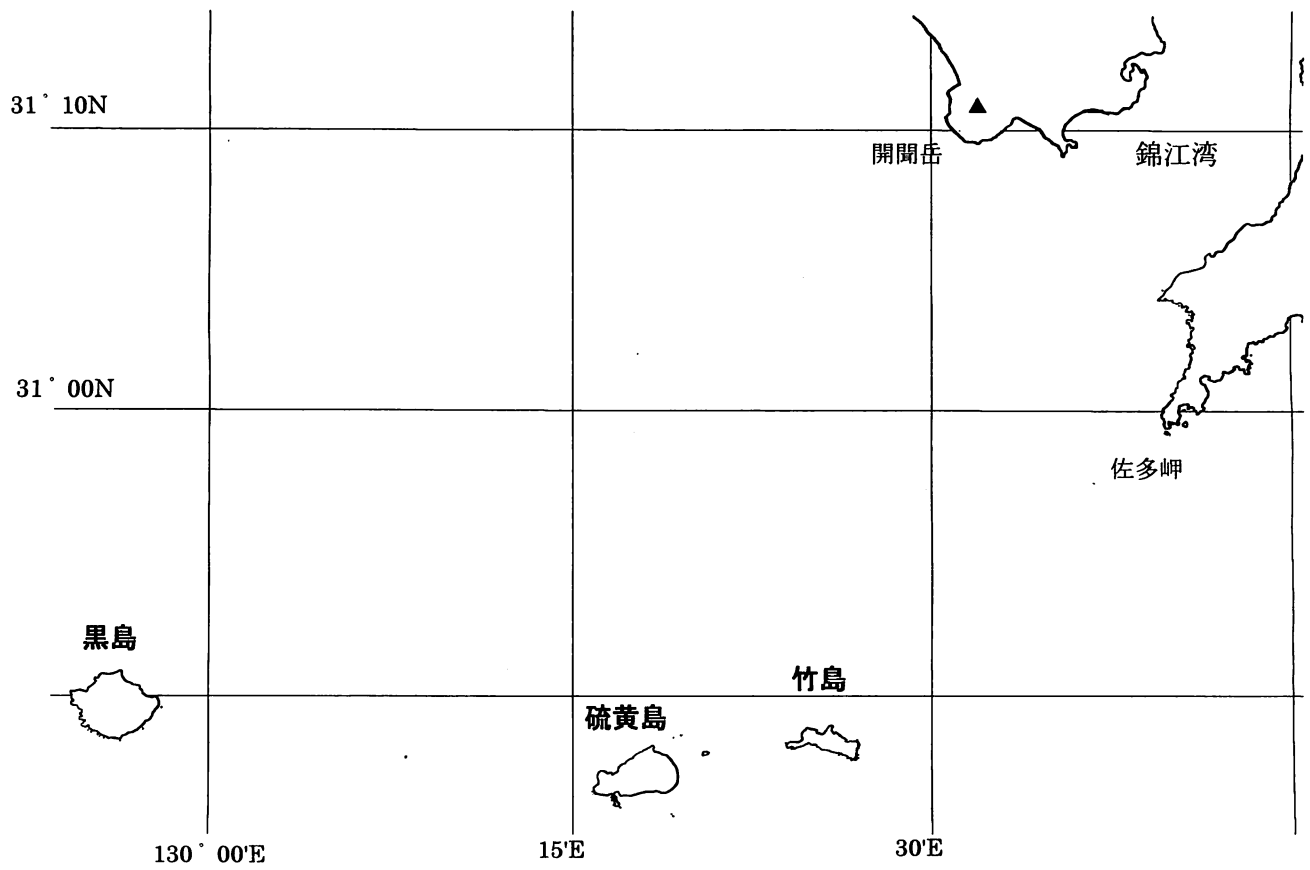
次ページ以降は同縮尺の地図を用いて北から甑島、三島、口之島～悪石島、小宝島～横当島と分けて表示。なお、比較のため同縮尺の久米島（沖縄県島尻郡久米島町）の地図を並べた。

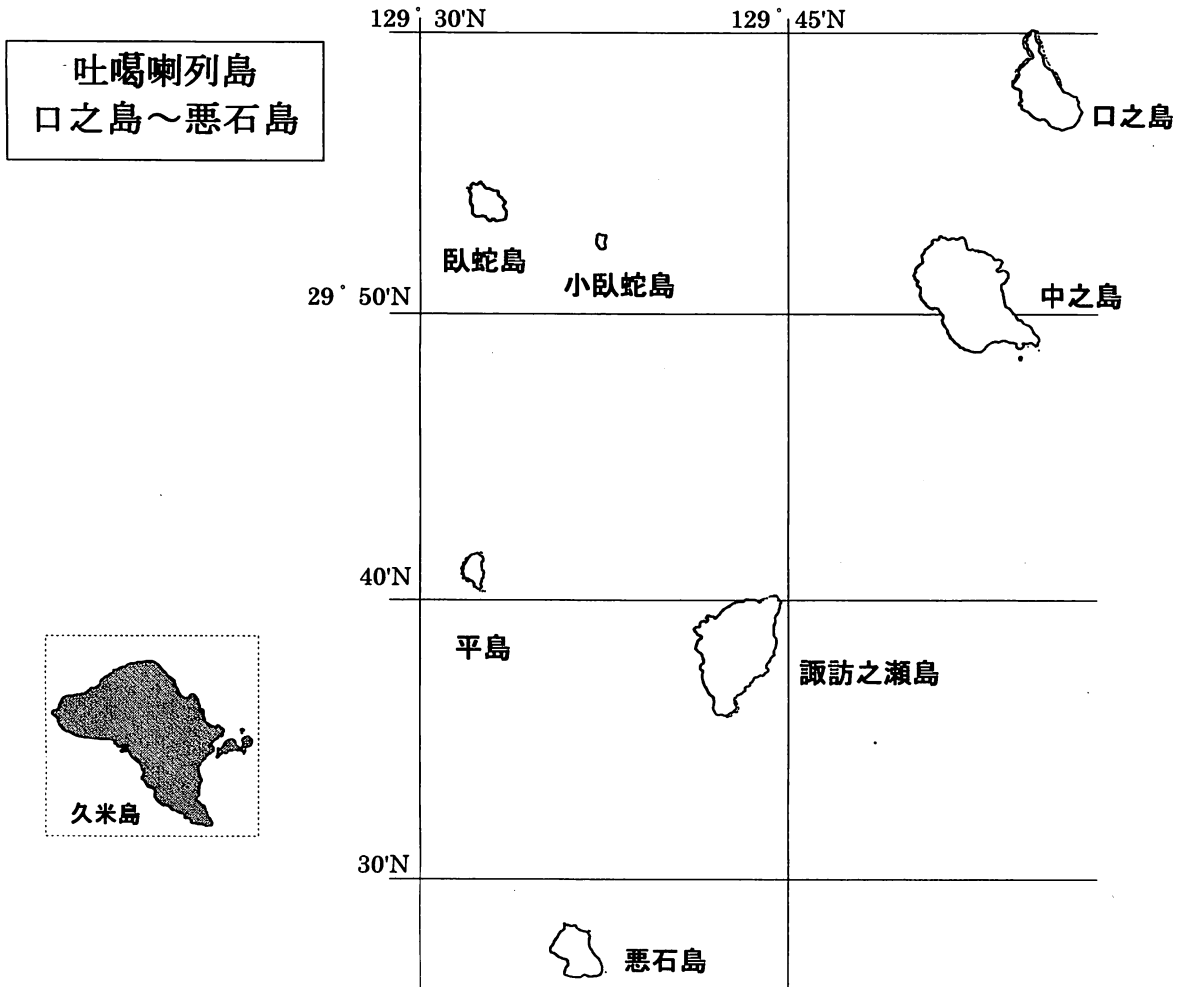
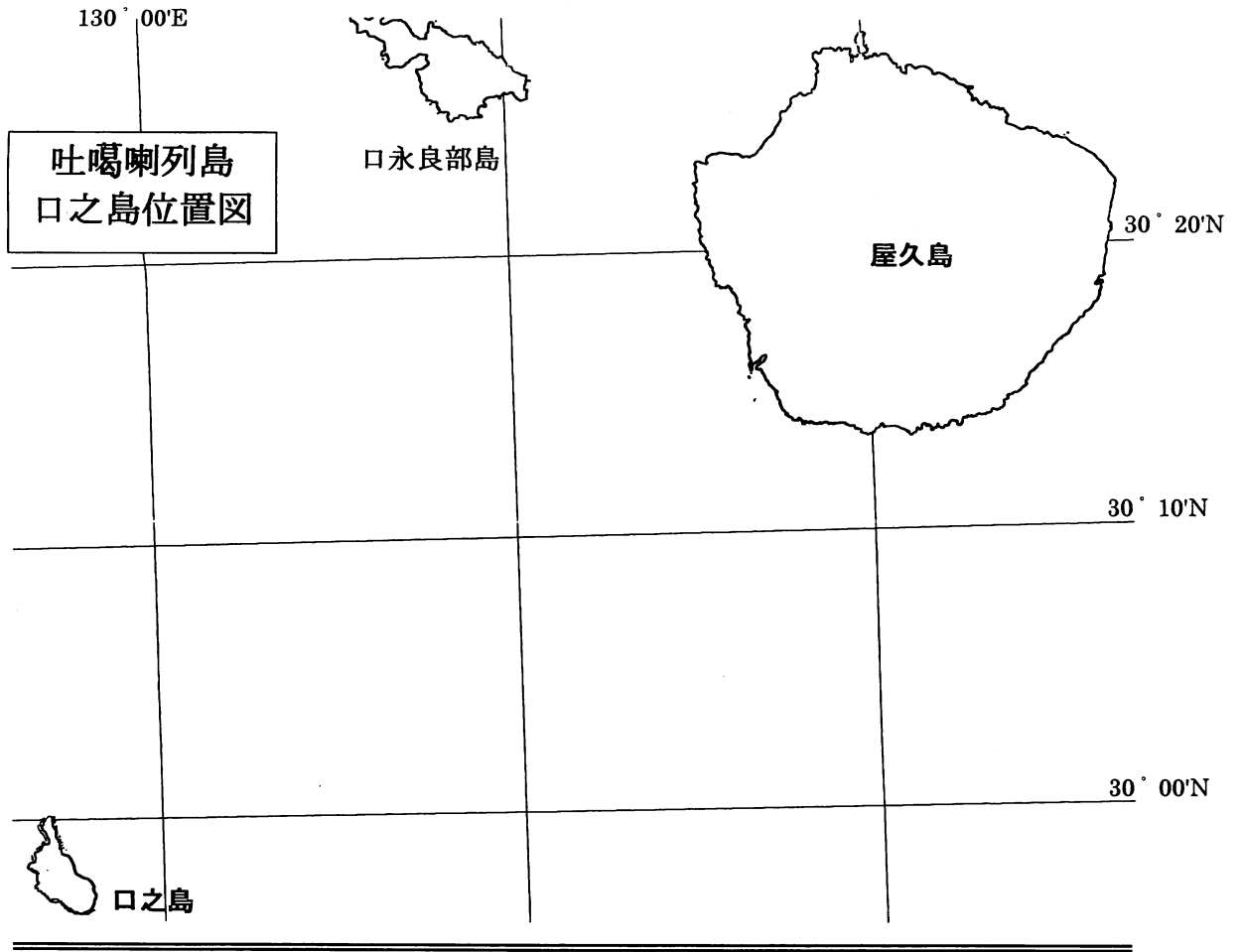


甌島列島



三島村





吐噶喇列島
子宝島・小島～横当島



琉球と日本本土の遷移地域としての

トカラ列島の歴史的な位置づけをめぐる総合的研究

目次

琉球史からみたトカラ列島に関する若干の論点	高良倉吉	13
南島路とトカラ	山里純一	23
蘇民将来符と九字（四縦五横）符号	山里純一	29
虚構と実像の錯綜する島＝トカラ		
－近世琉球におけるトカラの歴史的役割－	豊見山和行	33
境界を越えた海民・海産物の交流史	真栄平房昭	41
琉球・薩摩交流史の痕跡		
－トカラ列島の北西部海域をめぐる調査報告－	深澤秋人	53
中之島文書調査報告	深澤秋人	77
環シナ海域圏におけるトカラ列島		
－「七島」から「宝島」へ－	深瀬公一郎	87
近世トカラと漂流・漂着		
－中国・朝鮮との関わりを中心に－	渡辺美季	101
解題：沖縄県立博物館所蔵『琉球國圖』	深瀬公一郎・渡辺美季	139
琉薩関係におけるトカラ		
－海上交通の形態とその変遷－	高良由加利	187
トカラの民俗	－沖縄との比較のための覚書－	赤嶺政信 201
中之島西区における墓制調査の概要	鈴木寛之	209
九州方言と琉球方言のはざま		
－トカラ方言の位置をかんがえる－	狩俣繁久	211
資料編		